

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和2年度 第2回入間市児童福祉審議会
開 催 日 時	令和2年7月17日(金) 午前10時 開会、午後12時10分 閉会
開 催 場 所	入間市役所C棟5階：501会議室
議 長 氏 名	池田 拓
出席委員(者)氏名	野口泰子、田辺暁己、繁田剛、苔縄雅恵、大森洋司、 米山みどり、宮岡幸江、大澤力、桂川泰典、 池田拓、島田可南子、高垣夕紀、石川和子
欠席委員(者)氏名	野口春美、安藤淳一
説明者の職氏名	青少年課長 黒木聡子、こども政策室長 徳山雅美、 保育幼稚園課長 鈴木浩昭
会 議 次 第	1 開会 2 会長あいさつ 3 部長あいさつ 4 委嘱状交付 5 議題 (1) 今後の入間市立学童保育室の運営について (2) 新型コロナウイルス感染症に対するこども支援部の対応につ いて (3) その他 6 その他 7 事務連絡 8 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	10人
配 布 資 料	資料 2-1 今後の入間市立学童保育室の運営について 資料 2-2 入間市学童保育室の現状と課題 資料 2-3 学童保育室の運営形態について 資料 2-4 開設時間について 資料 2-5 保育料の額について 資料 2-6 新型コロナウイルス感染症に対するこども支援部の対応に ついて 資料 2-7 保育所待機児童数等の状況(令和2年4月1日現在) 第2回入間市児童福祉審議会 意見・質問一覧
事務局職員職氏名	【こども支援部】 部長 原嶋裕子、次長 佐藤政史 【こども政策室】 室長 徳山雅美 【こども支援課】 課長 木下義幸、副参事 中村正幸、 副主幹 大谷元実、主任 橘内明子 主事 小原涼、会計年度任用職員 清水律子 【保育幼稚園課】 課長 鈴木浩昭 【青少年課】 課長 黒木聡子、主幹 吉澤茂久
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

- 1 下記の議題について事務局が説明し、審議を行った。
委員からの質疑については、事務局が回答した。

議 題

- (1) 今後の入間市立学童保育室の運営について
- (2) 新型コロナウイルス感染症に対するこども支援部の対応について
- (3) その他

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
<p>司会 (大谷副主幹) 池田会長</p>	<p>(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する)</p> <p>(開会)</p> <p>(あいさつ)</p>
<p>原嶋部長</p>	<p>(あいさつ)</p>
<p>司会</p>	<p>それでは議事に移ります。議事の進行につきましては、池田会長が議長となり進行していただきますようお願いいたします。</p>
<p>池田会長</p>	<p>それでは、議長を務めさせていただきます。</p> <p>本日の出席者は13名です。過半数を超えていますので、会議が成立しております。</p> <p>次に、今回の会議録署名人は桂川委員をお願いいたします。</p> <p>次に、傍聴人がいましたら入室をお願いします。</p> <p>(傍聴人入室)</p>
<p>黒木室長</p>	<p>議題に入ります。議題(1)今後の入間市立学童保育室の運営について事務局より説明をお願いします。</p> <p>(説明を行う。)</p>
<p>池田会長</p>	<p>事前に各委員からいただいた意見・質問及びそれに対する回答を紹介します。</p> <p>(第2回入間市児童福祉審議会 意見・質問一覧を読み上げる)</p>
<p>池田会長</p>	<p>追加の意見、回答に対する意見などありますか。</p>
<p>野口(泰)委員</p>	<p>新型コロナウイルスが流行している中でも、児童を預かっている職員のご労苦に頭が下がる思いです。</p>
<p>宮岡委員</p>	<p>民間の学童保育室においても、支援員を探すのが難しいと聞いています。民間であろうと公設公営であろうと支援員確保が一番重要ではないかと思えます。</p>
<p>田辺委員</p>	<p>学童保育室の質の向上を要望します。そのためには、障害のある児童への対応や小学校との連携が最も重要であると考えます。現在、幼年教育連絡協</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>議会の副会長をしておりまして、学童保育室の支援員が幼年教育連絡協議会に参加されれば、学校と顔がつながりますし、形式的な研修会ではなく顔と顔が見える研修が実施できれば、さらに質を担保できると思います。それにより魅力ある学童保育室をアピールできると思います。</p>
米山委員	<p>支援員、補助員が一番心配しているのは、勤務時間が変わってしまうことだと思います。時間に対応できない支援員や補助員が出てくると、シフトさえ組めない学童保育室が発生してしまうと思われます。そのためにも、決定する前に支援員の声を聞いていただきたい。</p>
島田委員	<p>配慮が必要な児童が後回しにならないよう考えていただきたい。また、民間委託により、民間の特徴を生かし、インクルージョン保育などができるようになればと良いと思います。</p>
石川委員	<p>保育時間の延長は、保護者にとってとても助かると思います。自己負担額については、今までファミサポを利用するしかなかった方が700円支払っていたことを考えると、100円というのはありがたい金額だと感じます。</p>
池田会長	<p>他に意見はありますか。</p>
大森委員	<p>ニーズに合った、良い方向だと思います。</p>
苔縄委員	<p>支援員の募集条件について、実質の時給や勤務時間からみると決して良い待遇ではないと判断します。社会保険料などが生じてくると、それに見合った収入額にしていかないと人集めに苦労されると思います。また、子どものいる方には働きづらい時間帯になりますので、募集する年齢層や収入など明確にされると人集めしやすいと思います。</p>
高垣委員	<p>学童保育室の質の向上を是非お願いしたい。つまらなくて行きたくないという学童保育室のままでは、仕事を辞めることも考えなくてはなりません。</p>
繁田委員	<p>高校生アルバイトや大学生など幅広く人材が見つければいいと思います。働きやすい環境を整えることで、人手不足も解消すると思われます。</p>
大澤委員	<p>宮岡委員と田辺委員の意見に共感します。民間活力を活かしていくことは大事な側面であり、公設公営のみでは、逆に活力がそがれてしまうと考えます。前向きに取り組んでいかないと時代から取り残されてしまいます。</p>
桂川委員	<p>良い支援を展開するには、人材の育成や確保が大事になってくると思いますが、民間委託によって職員の処遇がどのようになるか見込みがあれば教えてください。</p>

発 言 者	発 言 内 容
黒木室長	<p>職員の処遇改善については、保育時間の延長などに合わせて考えています。1つがフルタイム職員の配置です。フルタイム勤務にすることにより、週休2日にすることができます。そして、午前の時間に余裕ができますので、この時間で質の確保につながるような地域や学校との連携、会議への出席など行っていただきたいと思います。フルタイム以外の方々にも週休2日に繋げることができないか学童保育室労働組合と協議中です。</p>
池田会長	<p>支援者が疲れた顔をしていたら、子どもたちは楽しくないです。夢を持って専門職として働けるよう環境改善に努めていただきたいと思います。</p> <p>それでは、改めて意見を確認し、答申に結び付けたいと思います。資料2-1「今後の入間市立学童保育室の運営について」の「1学童保育室の運営形態について」「2開室時間について」「3保育料の額について」の3つを柱とし、「4その他」を付帯意見という形で答申に盛り込みたいと考えていますがよろしいでしょうか。</p>
全委員	賛成。
池田会長	<p>付帯意見については、1つ目に、待機児童問題を解消するため施設整備を進めること、2つ目に、質の向上を図っていくこと、3つ目に、入退室管理システムにより安心安全を確保することを盛り込みたいと思います。何かご意見、ご質問ありますか。</p>
大森委員	<p>入退室管理システムを入れている事例はありますか。また、どのようなシステムを想定していますか。</p>
黒木課長	<p>私どもが導入を検討しているシステムを坂戸市が導入したと聞いています。今のところトラブルの情報は得ていません。想定しているシステムは、入室時と退室時にタッチして確認できるようにするものです。そして、保護者との双方向の連絡機能が入っているもので、現在の一斉メールのシステムは一方通行となっていますが、保護者からも連絡できるシステムになります。</p>
高垣委員	<p>子どもがタッチすると、学童に行ったことが親に伝わるようなシステムが入っているといいと思います。</p>
黒木課長	<p>入室時に保護者にも連絡がいくようなシステムを検討しています。</p>
池田会長	<p>改めて、一つずつ確認いたします。1つ目の学童保育室の運営形態について、資料2-1の提案のとおり答申してよろしいでしょうか。</p>
全委員	賛成。

発 言 者	発 言 内 容
池田委員	2つ目の開室時間について、提案のとおり答申してよろしいでしょうか。
全委員	賛成。
池田会長	3つ目の保育料の額について、提案のとおり答申してよろしいでしょうか。
全委員	賛成。
池田会長	最後に、資料 2-1 その他を付帯意見として盛り込んでよろしいでしょうか。
全委員	賛成。
池田会長	<p>答申書は、私が作成し、後日皆様にお送りしますので、確認をお願いします。細かい文言の修正は、私と事務局に任せてください。学童保育については全国的な問題があります。補助金額や交付要綱が、時代に合わないという状況を是非国に提案していただきたいと思います。</p> <p>続いて、議題（2）新型コロナウイルス感染症に対するこども支援部の対応について事務局より説明をお願いします。</p>
徳山室長	（説明を行う。）
池田会長	ご意見・ご質問等がありますか。
宮岡委員	<p>私どもの子育て支援センターにおいても、こども支援課の協力のもと、消毒や換気に取り組み、安心して親子を迎えられるよう準備しています。今後も、安心して利用できる場所にしていきたいと思っています。</p>
島田委員	<p>要対協児童への迅速な対応に感謝申し上げます。ランチお届けプロジェクトについては、特別支援学校にはメールが回ってきませんでした。入間市から通っている生徒もいますし、連絡できれば助かった家庭もあったのではないかと思います。</p> <p>また、児童発達支援センター「ういず」の第1回保護者交流会に、当事者家族として参加しました。大変有意義でした。いろいろな学校の情報を共有し、連携できる保護者会もあれば、保護者が安心して支援を受けられると思いました。</p>
徳山室長	<p>すべての家庭に、様々な情報の周知が図られるよう、仕組みづくりに努めたいと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
池田会長	<p>要対協児童への対応について、月1回の目視確認とありますが、厚労省の（見守り強化）アクションプランでは、電話・訪問等で少なくとも週1回の状況確認とあるはずなので適切に対応いただきたいと思います。</p> <p>また、給食がないことによって栄養がとれないという状況は、あまりに直視できないことだったので、ランチお届けプロジェクトのメールを小学校だけではなく保育園などにも届くよう、私も協力させていただき、配信したところでした。こういった危機の時こそ、支え合い、一人ひとりの価値観が試されていると感じました。</p>
米山委員	<p>臨時休校や外出自粛により子どもたちの様子が分からない中、食材を届ける取組を素早く実施されたことに感謝しております。また、家庭児童相談員の方々が、頻繁に子どもたちの様子を見守っていました。私も引き続き見守っていきたいと思っています。</p>
宮岡委員	<p>新型コロナウイルス感染者の家族が出張ひろばに来た時どう対応するか課題となっています。感染者の情報を子育て支援センターにも知らせてくれるのかどうか心配しています。</p>
徳山室長	<p>情報の提供について、仕組みや連携体制について検討します。</p>
原嶋部長	<p>新型コロナウイルス感染者の詳しい情報は、保健所から入ってきません。保健所に依頼しても個人情報提供できないとのこと。唯一情報を得られるのは、学校や保育所に保護者から直接連絡があった時です。新型コロナウイルスのマニュアルを作成していますので、対応を見ていただき、今後、提供できる情報があれば、速やかに提供します。</p>
池田会長	<p>議題（3）その他について何かありますか。</p>
鈴木課長	<p>（資料2-7 保育所待機児童数の状況（令和2年4月1日現在）の説明を行う。）</p>
池田会長	<p>ご意見・ご質問等がありますか。なければこれで議題を終了いたします。以上で議長の座を下ろさせていただきます。</p>
石川副会長	<p>令和2年度第2回児童福祉審議会を終了します。ありがとうございました。</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 2 年 9 月 2 日

議 長 の 署 名

池 田 拓

議長が指名した者の署名

桂 川 泰 典